

海外短信



～ インドネシア ～

“水”の恵みと災い インドネシア

～ (株)荒井製作所 ～

PT ARAI RUBBER SEAL INDONESIA は今から 23 年前インドネシアでゴムシールの製造販売を始めました。日本でインドネシアは経済成長著しい事で注目されておりますが、一方で一般家庭の生活は冷蔵庫や洗濯機が無い家庭が多く、田舎に行くと川で洗濯や洗い物をしている光景を目にします。日本で言いますと昭和 30 年代の感じです。又、辛い食事が多く、それは、常温でもすぐに腐らないようにという生活の知恵から来ています。最近、首都 JAKARTA で川の決壊による洪水が有りました。洪水はインドネシアでは毎年あり、ゴムボートで救出する光景はニュースで頻繁に見ることができます。

開発テストの中でダストや泥水など厳しい条件で耐久評価することがあります。日本に生活しているときは日本のきれいな道路をイメージしてしまい、そこまで厳しくダストや泥水の評価をする理由が分かりませんでした。インドネシアで生活すると、なるほど、そういうことか！とすぐに理解できます(写真)。この洪水を利用してオートバイの洗車をしたり、天井まで水につかり救出される人もいたり、帰宅するために車で洪水に突入しチャレンジ失敗する人がいたり…。

この多様な環境に耐える製品を開発し、安定供給することに弊社の嬉しさがあり、インドネシアの従業員と一緒に今後も努力していきたいと思っています。

